

<p>第 176 回 都市懇サロン レポート</p>	<p style="text-align: center;">都市地下空間と防災 —主要都市における地下空間利用の現状と今後の地下利用に関する 動向及び地下街を中心にした防災対策等について—</p>		
<p>講 師</p>	<p>(一財)都市みらい推進機構 都市地下空間活用研究会 粕谷太郎 氏</p>	<p>開 催 日</p>	<p>平成 25 年 11 月 12 日 (火) 18 : 00 ~ 20 : 00</p>
<p>講 師 プロフィール</p>	<p>1968年 鉄建建設入社 首都圏 の現場業務 (主にシールド工事) 1987年 台湾でシールド工法の 技術移転 1989年 本社プロジェクト推進 部、技術企画部他にて地下空間 に関する技術開発及び企画提案 2009年 (財)都市みらい推進機 構入社、都市地下空間活用研究 会担当 現在に至る。</p>		
<p>お話の概要</p>	<p>■地下空間の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地下空間の現状については、地下鉄道の年代と深度等の変化を紹介した内容や、東京と世界の地下鉄の現状について、地下街整備の推移、主な歩行空間ネットワークの現状、防災対策について紹介された。 <p>■地下空間における災害の歴史と法制度他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地下空間における災害の歴史については、火災や浸水等について説明があった。事例については、韓国テグ地下鉄火災事故について、事故の概要とその後のテーマパークとしての活用について紹介された。 <p>■東京を中心とした防災対策と主な施設別の事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災対策については、水災害と対策の経緯や、地下河川、調整池、地下街、電線共同溝、地下鉄道、地下道路など事例を基に紹介された。 <p>■災害時における対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時における対応としては、地下街の津波等浸水対策における方向性を紹介し、実効性の高い事例として 3.11 のディズニーランドでの対策を紹介された。 		
<p>意見交換 の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換では、河川の被害状況や、省庁等で把握している情報をどういった形で、発信していけば、有効な形になるのかについての議論があった。 ・ 東日本大震災をきっかけに地下空間の安全性の確保のために、吊り天井のチェックが行われている事や、地下空間と建物の関係についても議論があった。 ・ 民間事例でうまくいっているものはないかという意見については、札幌市の事例について紹介があった。 		
<p>記録者の ひとこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要都市の地下空間についての取り組みについて知ることができた。様々な対策を行う事で、より災害に強いや、利便性の高い地下空間をつくる事が重要となる事がわかった。 <div style="text-align: right;"> ≪都市懇サロン運営部会 委員 島津 雅充≫ </div> 		